

科目名		校外研修1						年度	2024
英語科目名								学期	通年
学科・学年		マンガ・アニメーション科	1 年次	必／選	選	時間数	60	単位数	2
担当教員					教員の実務経験		実務経験の職種		
【科目の目的】 国内外のエンターテインメントの在り方や違いと、それが国や文化圏に与える影響を体系的に学び、今後の作品制作やビジネスに繋がる発想力を養うことです。学生は異なる文化やエンターテインメント産業の事例を通じて、クリエイティブな発想と深い理解を身につけます。									
【科目の概要】 海外、国内研修旅行などに参加し、自己啓発力を養います。									
【到達目標】 海外、国内研修旅行などに参加し、発想力と自己啓発力を養うことを目標とする									
【授業の注意点】 校外研修に参加する際は、積極的に異文化に触れ、自ら学びを深める姿勢が重要です。研修先での体験を自己成長に繋げ、後にクリエイティブな作品制作に活かすため、観察力と記録の習慣を心掛けてください。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	目標を超えた理解と感受性を示している	目標を満たし、多様性に対する理解を示している	目標を達成し、異なるエンターテインメントの在り方を理解出来ている	目標には到達しているが、深い理解が不足している	目標に対して理解がまったく理解できていない				
到達目標 B	クリティカルシンキングを駆使し、独創的なアイデアを提案できる	クリティカルシンキングを発展させ、新たなアプローチを提案できる	クリティカルシンキングの向上とアイデアの提案ができる	クリティカルシンキングが不十分、提案が限定的である	クリティカルシンキングと提案がまったくできない				
到達目標 C	国際的なネットワークを積極的に築くことができる	積極的に国際的なコンタクトを築き、ネットワーク能力向上をしている	国際的なネットワークが向上している	ネットワークが限定的で効果が高い	ネットワークが不足している				
到達目標 D	プレゼンテーション力が高く、他者に影響を与えることができる	効果的に成果をプレゼンテーションし、他者にアピールできる	プレゼンテーション力が向上している	プレゼンテーションが不十分で理解が得られない	プレゼンテーションスキルが不足している				
到達目標 E	グローバルマインドセットを発展させ、異文化理解を取り入れたアプローチができる	グローバルマインドセットを達成し、異文化理解をクリエイティブに統合できる	グローバルマインドセットが向上している	グローバルマインドセットが不十分で限定的なアプローチになっている	グローバルマインドセットが欠如している				
【教科書】 参考書・参考資料等は授業中に指示する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		校外研修						年度	2024
英語表記								学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル				価	己
1	エンターテインメントの多様性理解	異なる文化のエンターテインメントの特徴を理解	国内外の代表的なエンターテインメント産業の事例紹介	異なる文化や国のエンターテインメントの特徴を理解する能力の向上				2	
			エンターテインメントの国際的なトレンドとその影響の分析	多様性に対する感受性を高め、それを発想力に結びつけるスキルの獲得					
			異なる文化のエンターテインメントに対する意見交換	グループディスカッションを通じて他者の意見を尊重し、自らの見解を適切に表現する力の向上					
5	クリティカルシンキングの発展	研修先での経験を通じて、クリティカルシンキングを駆使し、エンターテインメントにおける新たなアイデアやアプローチを提案できるようになる	研修先での実地調査とその成果報告	研修先での経験を分析し、クリティカルシンキングを駆使して新しいアイデアを提案する力の向上				2	
			クリティカルシンキングを促進するプレゼンテーション技術の習得	プレゼンテーション技術の向上によるクリエイティブなアイデアの伝達能力					
			異なる文化から得た刺激を元に新しいアイデアを発展させるワークショップ	異なる文化からのインスピレーションを具体的なプロジェクトアイデアに結びつけるスキルの獲得					
3	国際的なネットワーク能力	研修を通して国際的なコンタクトを築き、将来のプロジェクトやコラボレーションのためのネットワークングスキルを向上させる	異なる国のエンターテインメント業界リーダーとのオンラインネットワークングイベント	国際的なコンタクトを効果的に築くためのネットワーク能力の向上				2	
			国際的なチームでの制作体験	異なる文化やバックグラウンドを持つ仲間と協力する力の向上					
			ネットワークングのための自己紹介やプロジェクト紹介のトレーニング	プロジェクトやアイデアを魅力的に紹介するための自己紹介スキルの向上					

